

平成 22 年 4 月 26 日

各 位

会 社 名 O K K (大 阪 機 工 株 式 会 社)
代 表 者 名 取 締 役 社 長 土 井 隆 雄
(コ ー ド 番 号 6205 東 証 ・ 大 証 第 1 部)
問 合 せ 先 取 締 役 執 行 役 員 筑 田 憲 二
管 理 本 部 経 理 部 長
(T E L . 0 7 2 - 7 7 1 - 1 1 2 7)

行使価額修正条項付新株予約権の大量行使及び権利行使完了に関するお知らせ

当社が平成 21 年 9 月 14 日に発行いたしました行使価額修正条項付新株予約権に関する、平成 22 年 4 月 1 日から 4 月 26 日までの期間の大量行使につきまして、以下のとおり、お知らせいたします。

なお、今回の権利行使により、平成 21 年 9 月 14 日に発行いたしました当社第 1 回乃至第 10 回新株予約権の全てが権利行使されましたので、あわせてお知らせいたします（当社第 1 回乃至第 6 回新株予約権の権利行使状況については、平成 22 年 4 月 14 日および 4 月 20 日付で既に開示しております）。

[I]

- 銘 柄 名 大阪機工株式会社第 7 回新株予約権
- 月初から 4 月 20 日 (火) までの 518,518 株
交 付 株 式 数 (株) ※
4 月 21 日 (水) から 4 月 26 日 (月) 222,222 株
ま だ の 交 付 株 式 数 (株)
- 月初から 4 月 20 日 (火) までの 70,000 千円
行 使 額 面 総 額 ※
4 月 21 日 (水) から 4 月 26 日 (月) 30,000 千円
ま だ の 行 使 額 面 総 額
- 前 月 末 時 点 に お け る 100,000 千円
未 行 使 残 存 額
- 現 時 点 に お け る 0 千円
未 行 使 残 存 額
- 月 初 か ら の 行 使 状 況

行使日	交付株式数		行使価額 (円)	行使額面総額 (千円)
	新株 (株)	移転自己株式 (株)		
4 月 1 日 (木) ~ 4 月 19 日 (月)	-	-	135	-
4 月 20 日 (火)	518,518	-	135	70,000
4 月 21 日 (水) ~ 4 月 25 日 (日)	-	-	135	-
4 月 26 日 (月)	222,222	-	135	30,000

※ 4 月 1 日から 4 月 20 日までにおける第 7 回新株予約権の大量行使については、平成 22 年 4 月 20 日付で既に開示しております。

[Ⅱ]

1. 銘 柄 名 大阪機工株式会社第8回新株予約権

2. 月初からの交付株式数 (株) 740,740 株

3. 月初からの行使額面総額 100,000 千円

4. 前月末時点における 100,000 千円
未行使残存額

5. 現時点における 0 千円
未行使残存額

6. 月初からの行使状況

行使日	交付株式数		行使価額 (円)	行使額面総額 (千円)
	新株 (株)	移転自己株式 (株)		
4月1日 (木) ～4月25日 (日)	-	-	135	-
4月26日 (月)	740,740	-	135	100,000

[Ⅲ]

1. 銘 柄 名 大阪機工株式会社第9回新株予約権

2. 月初からの交付株式数 (株) 740,740 株

3. 月初からの行使額面総額 100,000 千円

4. 前月末時点における 100,000 千円
未行使残存額

5. 現時点における 0 千円
未行使残存額

6. 月初からの行使状況

行使日	交付株式数		行使価額 (円)	行使額面総額 (千円)
	新株 (株)	移転自己株式 (株)		
4月1日 (木) ～4月25日 (日)	-	-	135	-
4月26日 (月)	740,740	-	135	100,000

[IV]

1. 銘 柄 名 大阪機工株式会社第10回新株予約権

2. 月初からの交付株式数 (株) 740,740 株

3. 月初からの行使額面総額 100,000 千円

4. 前月末時点における 100,000 千円
未行使残存額

5. 現時点における 0 千円
未行使残存額

6. 月初からの行使状況

行使日	交付株式数		行使価額 (円)	行使額面総額 (千円)
	新株 (株)	移転自己株式 (株)		
4月1日 (木) ～4月25日 (日)	-	-	135	-
4月26日 (月)	740,740	-	135	100,000

※ 対象月の前月末時点における発行済株式数：74,058,168 (株) [うち自己株式数：2,345,499 (株)]

[V]

調達資金の用途

第7回乃至第10回新株予約権の行使により調達される資金は、工作機械関連の設備投資資金、研究開発資金および売上拡大に伴う増加運転資金に充当する予定です。

以 上